

直撃取材! 西宮ストークス!




子ども広報員(小6) 真下 海空
子ども広報員(小6) 山内 遥稀
子ども広報員(小5) 藤村 知輝

皆さんは西宮ストークスを知っていますか? 西宮ストークスはB2リーグに所属するプロバスケットボールクラブです。名前のおり本拠地は西宮にあります。僕たちは毎年、ホームアリーナの中央体育館に行って、応援しています。今回は、子ども広報員として大好きなストークスについて取材しました。ストークスに興味を持って、ファンになってくれるとうれしいです。アリーナと一緒に応援しましょう!

取材の様子は「にしのみやインターネットテレビ」の動画で見られます

問 広報課 (0798・35・3403)

西宮ストークスってどんなチーム?

誕生の経緯 2011年に兵庫県唯一の男子プロバスケットボールクラブとして誕生。2015年から拠点を西宮市に移し、「兵庫ストークス」から「西宮ストークス」へクラブ名を変更。

最近の成績 2016-2017シーズンにB2初代チャンピオンに輝き、2017-2018シーズンはB1リーグに所属。2018-2019シーズンはB2中地区3位。

所属選手 谷直樹選手や道原紀晃選手など12人の選手がプレー。今シーズンから俊野佳彦選手、岸田篤生選手、劉瑾選手が新加入。

ストーキー 西宮ストークスの公式マスコットキャラクター。モチーフは兵庫県の鳥「コウノトリ」

スタッフ 広報活動などを行う社員のほか、ボランティアが60~70名程度在籍

B1リーグはB1を最上位とした3部制のプロバスケットボールリーグ。チーム数は48チーム

B2リーグは東・中・西の3地区に分かれていて、ストークスは中地区に所属しているよ

B2中地区は6チーム。年間60試合を戦って、上位2チームが8チーム(B2が6チーム、B1が2チーム)でのプレーオフに進めるよ

アリーナは中央体育館

Before 普段は市民が利用したり、スポーツ教室が開催される中央体育館

After 試合前日に2時間でコートを作るんだって!

スタッフ・ボランティアの活躍でプロのバスケットボールが間近で見られるアリーナに早変わり

得点が入ったときのアリーナの一体感が最高!

問近で見る迫力あるプレー

MCの盛り上げやチアのダンスもGood!

家族・友達と一緒に応援で盛り上がる

イベントで選手と触れ合うチャンスがあるかも

面白いアースター(観客)がいる

ココが楽しい
試合観戦

選手に迫る!

1 ストークスの選手が教えるバスケットボール教室へ潜入!

ミニバスケットボール教室
西宮スポーツセンター主催で6年前から開催。この日は、シュート・ドリブル練習を実施

2 写真撮影に挑戦!カッコいい姿をカメラで追ったよ

シャッターチャンス!

「キレイなように撮るのが難しいな」

3 憧れのプロ選手にインタビュー!

昭和は野球、平成はJリーグの時代でしたが、令和はバスケの時代だと思っています。試合はめちゃくちゃ面白いので、大きい選手たちの激しいぶつかり合いを見に来てください。

谷口淳 選手
大阪府出身。ストークスに在籍4年目のシーズンを迎える。ハッスルプレーでチームを盛り上げ、勝利に貢献

土屋アリスター一時生 選手
西宮市出身で、身長198cm。今シーズンがプロ2シーズン目。長い手足を武器にプレー

ストークスはB2なので「そんなに強くないんだ」と思うかもしれませんが、3年かけて作ってきたチームワークはB1にも負けないし、個人のレベルも高いので見ごたえがあります。

こぼれ話あれこれ

子どものうちにやっておいた方がよい練習

バスケ好きはちゅうも〜!

- ・体幹トレーニング(不安定な場所で片足立ちなど)でバランス感覚を鍛える
- ・ボールに触る機会を増やし感覚を覚える。ボールと寝たこともある

練習で気を付けていること

- ・昨日の自分よりもうまくなるという気持ちを持つ
- ・何のためにやっている練習かはっきりさせる

しんどいとき、つらいときの乗り越え方

- ・しんどいことじゃなくて楽しいことだと自分の中で変換する。そのためには、みんなで励ましあって楽しい雰囲気をつくる

金言はコレ! からの

谷口選手から体を大きくする方法を聞いたよ。「牛乳と卵が良い。一日卵5・6個食べていた。後は睡眠。22時までには寝ていた」んだって

家の近い選手はアリーナまで自転車で来ている。目撃することがあるかも...

開幕戦で対戦するバンビシャス奈良には元ストークスの選手が何人かいるんだって。盛り上がりそうだね

支える人に迫る!

試合の合間や試合前後でストークスを支える人たちに取材したよ。どんな話が聞けるかな

ダンスで試合を盛り上げるチアリーダー

Shiori (シオリ)
試合以外のイベントにも登場します

Chisa (チサ)
試合の流れを変えるダンスがしたい!

言葉でアリーナを盛り上げるアリーナMC

ANI(アニ)MC
ホームゲームを言葉で盛り上げるアリーナMC。試合中はファンを先導して、選手への熱い応援コールを送る

ストークスみたいに市の名前がついたチームは珍しい! まち全体で応援しましょう

選手に100%の環境を作るチームマネージャー

池野雄人マネージャー
練習場確保や、試合に必要なものの準備、選手・コーチのサポートなど、さまざまな仕事を担う敏腕マネージャー

選手以外で、チームのために頑張っている人たちがたくさんいるんだね

取材を終えて

たくさんの人たちにアリーナに来てほしい。取材してみたらスポーツ記者という仕事も面白いかもと思った

ストークスの選手やスタッフが頑張っていることをみんなの人に知ってほしい。将来はプロ選手になりたいので今回の経験を生かしたい

選手だけでなく裏方の人たちのことも知る事ができたのもって試合観戦が楽しめた。目指せ開幕観客3000人!

選手が気持ちよく試合できるような心掛けていることは?

選手が100%の力を出せる環境を作ることです。やってほしいと言われたことは全部やらないとだめだし、選手のユニフォームやボトルを洗うこともあります。正直やりたくないこともあるけど(笑)。自分の気持ちは関係なく何でもやります。

チームが負けているときの盛り上げ方は?

マイナスの言葉は使わず「もう一度みんなでひとつになりましょう!」とかです。チームが負けそうになっても、次のゲームにつながるような盛り上げができるように心がけています。

選手の決め方は?

こういうチームを作りたいというテーマを決めて、それに合った選手を探します。実際に見に行くこともあります。

チアのダンスは変わりますか?

メインのダンスは1年おきに変わります。そのほか、ハロウィンやクリスマスなどのイベント限定ダンスもあります。

どんなところを見てほしい?

試合の合間のハーフタイムやタイムアウトにしっかり盛り上げようと思ってやっているので注目してください。メンバーそれぞれに個性があるのも面白いと思います。